

勇壮！ 絢爛豪華。

一度は魅たい三大祭り。



Shouts of encouragement,
Beads of perspiration,
Creaking wheels
and Resounding drumbeats
Prayers for abundant crops
Or thanks for a good harvest
Festivals are a message
from men to the gods

掛け声 飛び散る汗
夜高あんどんの激しいぶつけ合い
大地をゆるがす 太鼓の響き
五穀豊穡をねがい 秋の実りに感謝する
まつりは 人々から神への熱いメッセージ

主なまつりと年内行事

- | | | |
|------------|------------|----------|
| ◆ 左義長 | 1月14日 | 市内一円 |
| ◆ さくらまつり | 4月上旬～中旬 | 城山公園 |
| ◆ 願念坊踊り | 4月7日・9月3日 | 綾子 太田神社 |
| ◆ 酒とり祭り | 4月11日 | 下後亟神明宮 |
| ◆ 曳山祭り | 4月29日 | 石動 愛宕神社 |
| ◆ 八重桜祭り | 4月28日～5月5日 | 俱利伽羅県定公園 |
| ◆ 獅子舞祭り | 5月第4土・日曜 | 石動 観音寺 |
| ◆ 夜高祭り | 6月第1金・土曜 | 津 沢 |
| ◆ 花菖蒲祭り | 6月中旬 | 小矢部河川公園 |
| ◆ 源平火牛まつり | 7月下旬 | 石動市街地 |
| ◆ つざわ川まつり | 8月15日 | 津 沢 |
| ◆ めるへん劇団公演 | 8月下旬 | |
| ◆ 源氏太鼓 | 9月10日 | 下後亟神明宮 |
| ◆ 宮めぐり神事 | 9月中旬 | 壇生護国八幡宮 |
| ◆ 慈光院の火渡り | 10月17日 | 石動 慈光院 |

石動曳山祭り

Isurugi Hikiyama Festival

桃山時代の美術工芸の粋を集めた11本の絢爛豪華な花山車が街を練り回り掛け声、囃、車のさしむ音で満たされ、多くの見物客で賑わう。旧北陸街道の要衝地として栄えた石動の代表的な祭りである。





**津沢夜高あんどん祭り
Tsuzawa Yotaka Andon Festival**

螢火が川面にうつるころ、五穀豊穡を祈って夜高あんどんが繰り出す。高さ7m、長さ12m余りの雄大なもので、そのメインイベントは、「喧嘩夜高あんどん引き廻し」である。



**獅子舞祭り
Shishimai Festival**

約400年前、前田利秀が今石動城主として金沢から石動に入城した時、土地の人が獅子舞をして歓迎したことから始まり、32町内から繰り出す子供獅子舞が、市内いたる所で夜遅くまで賑わいをみせる。



男たちの魂が燃えるとき……

たぎる……高鳴る……胸を打つ。



酒とり祭り Saketori Festival

ふんどし一本の25歳の厄男たちが、先を争って神宮のくみ出す神酒を柄杓で受け、参詣人や見物人に強引に飲ませ、無病息災・五穀豊穡を祈願する。



花菖蒲祭り Japanese Iris Festival

毎年6月に、小矢部河川公園の菖蒲園で、屋台や熱気球、金魚堀み取りなど多彩なイベントが開催されている。



源平火牛まつり Genpei Kagyu Festival

義仲が用いた戦法をモチーフにした火牛の計レース。若者が引く「火牛」が夜のまちを疾走する。木曾義仲が先導する松明パレードも夜に映える。



めるへん劇団公演

Performance by Marchen Theatrical Troupe
童話などを題材にした笑いと感動がいっぱいの面白劇団。



源氏太鼓 Genji Taiko

砺波山源平合戦の時、源軍についた村人たちが盛んに火をたき、太鼓を打ちながら大軍をよそって平軍に圧力をかけた「かちどき太鼓」だといわれている。



宮めぐり神事 Miyameguri Shinji

砺波山合戦の折、源義仲が同八幡宮に戦勝祈願し、大勝したお礼参りの様子を見習って江戸時代から行われている珍しい行事。